

2. 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームサンライト

作成日 平成 23年 9月 15日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	終末期への対応は取っていない。重度化に伴いホームでの具体的な方針ができていない状況。	終末期・重度化への対応が誰でも分かるように重要事項に文章化していく。	定例会議にて重度化への対応を話し合い、ホームで対応できない所を文章化した。	陽光会へ重要事項説明書の作成を依頼している。それまでは口頭にて説明している。
2	14	夜間、ポータブルトイレを使用している入居者様がいるが、日中もそのままの状態で放置している。	入居者様のプライバシーの確保に徹底する。	本人・御家族にポータブルトイレの活用を確認。昼間は外から見えないように布等で隠していくことに同意を得る。	昼間は居室の隅に置き目隠ししており居室を清潔に保っている。
3	8	馴染みの人や場との関係継続の支援について入居者様全員の希望などの把握ができていない。	その方の楽しみや今までの関係の継続に努めたい。	入居者様一人ひとりの再アセスメントを行い、御家族へも協力をして頂けるように声掛けをしている。	まだ全員のアセスメントは取れていないが早めに行う予定。
4	10	チームで作る介護計画(ケアプラン)などに細かく設定できていない。	入居者様が目標とできる内容のケアプランを作成し職員全員が取り組めるようにしたい。	入居者の再アセスメントを行い、具体的な取り組みができるケアプランを作成している。	新しいケアプラン作成時に具体的なケアプランを作成していく。
5	2	事業所と地域との付き合いが少ない。	地域の方々と交流ができるようなホームを作りたい。	運営推進会議やホームでの行事等に参加して頂けるように御近所へ案内している。	10月・12月などに運営推進会議や家族交流会等がある為、地域との交流の場と

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。